



ふれあいネットワーク

# 社協だより

2020 No. 65  
令和2年  
10月21日発行

「つなぐ つながる」

～離れていても できること～



「飯大橋」開通記念イベント  
「飯大橋」ウォーキング大会  
令和2年8月23日  
主催 / 薩摩川内市



つなぐ・つながる特集…………… P2～5  
社協から発信…………… P6～7  
ふれあいボランティア…………… P8  
ボランティアのバトン／収集ボランティア …… P9  
ボランティア養成講座／就活準備セミナー等…………… P10

善意のともしび／善意の花束…………… P11  
心配ごと相談／財産・登記相談／  
地域のじまん・まちのふくし…………… P12

ホームページやInstagramでも情報を  
発信しています！ぜひアクセスしてください



▲ Instagram



▲ ホームページ



▲ フェイスブック

「つなぐ つながる」



# コロナに負けない地域の活動

新型コロナウイルスの流行から半年が経ち、皆さんも外出の機会が減り、人と会う機会が少なくなっているのではないのでしょうか。そして、地域におけるさまざまな集まりや活動も、中止や延期、規模縮小などをせざるを得ない状況となっており、人と人とのつながりが薄れていくことが心配されています。しかし…市内各地では新たな「つなぐ・つながる」が始まっています。今回は、その新たな「つなぐ・つながる」を様々な視点からご紹介いたします♪



地域福祉課 福元



水引地区 浜田自治会



倉野地区



朝陽地区 堂園自治会

つながってる。  
大丈夫。



西方地区 松菌自治会



可愛地区 国府自治会



大馬越地区

住民支え合いマップを皆さまの地域（自治会）で一緒に取り組んでみませんか？薩摩川内市社会福祉協議会では、「住民支え合いマップ」づくりを通じた気づきや発見から、新たな見守りや地域活動の輪が広がるお手伝いをしております。

他にもさまざまな取り組み情報が  
てんこ盛りです♪



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

😊😊😊😊😊😊😊 ~笑顔でつながる地域の輪~ 😊😊😊😊😊😊😊



「つなぐ つながる」



～離れていてもできること～ 災害支援活動

**日本赤十字社会費で備蓄された  
救援物資を被災された方へ**

7月3日からの大雨により、九州南部を中心とした広域な地域に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨災害。

本市においても被害に遭われた方へ救援物資をお届けしました。

この様な時に使われるんですね!  
全国の皆様から寄せられる日赤の会費は



救援物資(毛布・タオルケット・緊急セット・ブルーシート)



地域福祉課 石神



救援物資を被災された方へ



～笑顔でつながる地域の輪～



「つなぐ つながる」



〜じぶんの町を良くするしくみ〜 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」です。  
 私たちの暮らす薩摩川内市で集まったお金は、約75%が市内で使われています。  
 そして、残りの約25%は、鹿児島県内の地域福祉の充実、また、災害準備金として被災した方や地域の支援に役立てられています。  
 東日本大震災をはじめ、熊本地震や台風10号による大雨被害においても、この災害準備金がいち早く使えるお金として被災地を支えました。  
 みなさんのお金がこの国を支える力になったのです。  
 令和元年度に、市内のお年寄りや子どもたち、障がいと向き合っている皆さんのために使われた活動をここでご紹介いたします。

〜薩摩川内市子ども会育成連絡協議会からのありがとうメッセージ〜



川添公貴会長

市内に住む小中学生約100名が参加し「インリーダー研修会」を実施しました。赤い羽根募金により実施しているこの研修会によって、子どもたちの自主性や協調性が育てられており、将来は地域のリーダーとして活躍してくれることが期待されます。皆さまからの心温まる募金、ありがとうございます。

〜薩摩川内市高齢者クラブ連合会からのありがとうメッセージ〜



橋本孝治会長

高齢者クラブ連合会は114の単位高齢者クラブから成っており、その全ての単位高齢者クラブが行う事業に募金を使わせていただいています。  
 活動の1つ「長寿楽園大学」では、参加する会員が役割と目標をもち、楽しく学園生活を満喫しています。皆さまからの心温まる募金に深く感謝申し上げます。

〜薩摩川内市社会福祉協議会からのありがとうメッセージ〜



村尾重久  
 入来・祁答院支所長



釘崎博文  
 樋脇・東郷支所長

赤い羽根共同募金の助成により、樋脇、東郷、入来、祁答院地域において福祉合同スポーツ大会を開催しています。老若男女が参加するこの大会は毎年、開催され年々「地域の輪」が広がり、「つながり」も深まっています。心温まる募金は地域の皆様と大切にに使わせていただいております。ありがとうございます。

赤い羽根の募金は市内の子どものみならず、お年寄りの活動、そして被災地も支えているんですね。

今年も10月～12月までの3ヶ月間に亘り共同募金が始まりました。薩摩川内市の福祉の充実に必要な事業を多くの福祉団体が実施するために、今年も皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年度に薩摩川内市を良くするために必要な募金額(目標額) **約17,000,000円**



祁答院支所 東郷

〜笑顔でつながる地域の輪〜



「つなぐ つながる」



# 甌はひとつ。福祉の架け橋が地域をつなぐ

甌大橋の欄干に、凜と佇むモニュメント。  
手掛けたのは、甌島在住の彫刻家、純浦彩さん。  
上甌島を象った台座の上に2羽の戯れるウミネコ、下甌島を象った台座の上には鳥が悠々と空高く羽ばたく様子が表現され、島民の新たな交流と未来に向けた地域発展の願いが込められています。純浦さんは現在、福祉の仕事にも携わっています。



上甌支所 植村

“芸術の創造力” “福祉の思いやり”  
どちらも「人の幸せを想像すること」  
だと、純浦さんに気づかされました。  
「皆が愛する甌島を創りたい」という  
私の夢。  
一つになった甌島、これからは人と  
人の心をつなげていきたいです。  
下甌の皆さんこれからよろしくお願  
いします。

関わる人の人生を想像し、  
思いやりをもって接することを  
心掛けています



純浦彩 埼玉県出身  
東京藝術大学大学院修了後  
地域おこし協力隊として甌島へ  
現在は芸術活動の傍ら  
社会福祉協議会上甌支所にて勤務

下甌島は、自然と人情にあふれる島です。島の西方には風光明媚なナポレオン岩があり、きびなごやかえび漁が有名で地元のおいしい焼酎があります。

下甌島地域では、住民が住み慣れた地域でいつまでも健やかに安心して暮らせるよう、各地区コミュニティ協議会等が中心となり、地域住民どうしで支えあう福祉のまちづくりを推進しています。また、子供たちの教育にも熱心で地域の子供たちが健やかに育つようボランティア活動も積極的に行われています。



橋の開通により、人と人との交流が活発になり、甌島の様々なネットワークがさらに発展すると考えられます。今後は上甌支所との連携を更に深め、甌島全体が今まで以上に高齢者や体が不自由な方、子供たちにとって住みよい島となるよう頑張りたいと思います。



下甌支所 橋口

😊😊😊😊😊😊😊 ~笑顔でつながる地域の輪~ 😊😊😊😊😊😊😊



# 薩摩川内市社会福祉協議会から

## 発信

### 地域貢献体験研修 ～小学校との繋がり～

川内

sendai

隈之城小学校の先生が3日間の地域貢献体験研修で社協に来られ、地域での様々な活動と一緒に参加しました。

「学校と社協とのネットワークができた。今後の福祉教育にも活かしていきたい！」との感想も聞かれ、隈之城小学校との繋がりができた、貴重な3日間となりました。



### 好奇心キラキラ「ふれあい宿題塾」

樋脇

hiwaki

マスクや手袋で感染予防して実施しました。参加した小学生21名は、2日間の日程でボランティアの見守りを受けながら、夏休みの宿題や、福祉体験活動に取り組みました。ボランティアの方や協力企業へ手紙を書くことで、振り返りとつながりづくりをしました。「また会いたい」「もっと知りたい」との感想がうれしかったです。



### サロン会場裏が専用グラウンドゴルフ場に

入来

iriki

宮田ヶ原遊遊サロン代表のご主人で会員でもある大園忠英さんが、サロン会場である自宅の裏畑を当サロン専用グラウンドゴルフ場に整備されました。会員の喜びが元気の源だと“やる気マックス傘寿パワー”でサロンを盛り上げています。



### 離れていても心は通じる ～世代間交流～

東郷

togo

東郷学園義務教育学校の各地区育成会・児童生徒が、夏休みのおうち時間を使い、親子で高齢者へプレゼントを作成しました。高齢者を思って書いたメッセージカードも添え、地区コミや自治会、サロンを通じ、地域の高齢者へ手渡されます。元気と笑顔を広げるお花のプレゼントです。



☎ 祁答院

### 足を休めてみませんか？



**青**空の下、祁答院中学校の生徒さんが校門横にある停留所のペンキ塗りをされました。ボランティア協力校事業の一環で行われたこの作業により、真っ白に塗り替えられた憩いの場は、地域の皆さんにさわやかな風を運ぶ交流の場となる事でしょう。



kedouin

☎ 下甌

### 地域のきれいな浜を次世代へ ～ボランティア協力校合同クリーン作戦～

**去**る6月13日、下甌町手打地区では、手打小学校と海陽中学校による海岸清掃が行われました。日頃から見慣れている海岸も、よく見るとごみが結構落ちているものです。小学生は中学生に教えてもらいながら海岸のごみ拾いを行いました。このような取り組みにより昔から地域の人の憩いの場



として愛されてきた海岸が、変わらず次の世代に引き継がれていくことでしょう。



shimokoshiki

☎ 上甌

### 婦人会が始めた歴史あるボランティア

**里**町で毎月行われている海岸清掃。今年で何と52年目!!

コロナ感染防止のため今年は中断していましたが、お盆を前に「ご先祖様をキレイな故郷で迎えたい」と8月から再開。早朝6時、子どもから高齢者まで多くの住民が集まり汗を流しました。長く受け継がれる清掃活動。故郷の海は今もキレイです。



【婦人会での海岸清掃】

kamikoshiki

☎ つくし園

### 夏の風物詩

**夏**ならではの遊び、そうめん流しを子どもたちと楽しみました。「ツルツルしてるね」「冷たくて美味しいね」と流れてくるそうめん子どもたちは大喜び



でたくさん食べました。いろんな遊びを通して、経験・体験を重ね、少しずつ成長している子どもたちです。



tsukushien

### お知らせ

令和2年度 薩摩川内市社会福祉・ボランティアフェアは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することを決定しましたので、お知らせいたします。

# ふれあいボランティア

## ふれあいボランティア事業とは？

この事業は子どもたちのボランティア活動を始め「きっかけづくり」や「定着」、「やりがい」など福祉の心を育むことを目的としています。学校外でのボランティアが対象となり、活動ごとにカードに1ポイント押印。10ポイント貯まると本会から活動認定証が発行されます。

## 10ポイント達成おめでとう！

※今回は令和2年6月～7月に認定証を授与した児童・生徒の皆さんをご紹介します。

- A 認定ナンバー
- B レベル (認定回数)
- ※★マークはレベルを表しています。
- C 名前
- D 学校名・学年
- (※学年は申請時のものです)
- E 質問: ボランティア活動をして感じたことは？



★ ★  
A 認定 No.502  
B レベル 2  
C 伊地知 美夢 さん  
D 鹿島小学校3年  
E わたしは、おもに海岸のごみ拾いをしました。毎回、たくさんのごみがながれついでいて、大変でした。きれいになってうれしかったです。



★  
A 認定 No.494  
B レベル 1  
C 西園 佳衣 さん  
D 峰山小学校4年  
E エコキャップを集めたり、地域の行事で山のぼりをしたりしました。みんなで協力して、地いきの人によるこんでもらいたいです。



★  
A 認定 No.505  
B レベル 1  
C 長岡 凛 さん  
D 鹿島小学校3年  
E 花ぜ海岸をそうじしました。そうじをしたらいっしょに海岸がきれいになりました。きれいになった海岸を見てとても気持ちがよかったです。



★ ★ ★ ★  
A 認定 No.500  
B レベル 4  
C 中村 龍輝 さん  
D 峰山小学校3年  
E いもほりやウォーキングなどのイベントにさんかしました。エコキャップを知り合いの人に声をかけて、あつめられてうれしかったです。



★ ★  
A 認定 No.497  
B レベル 2  
C 坂元 ののか さん  
D 峰山小学校4年  
E ボランティアで、いろいろな人たちをたすけたいと思って家族で協力してエコキャップをためました。



★ ★  
A 認定 No.503  
B レベル 2  
C 伊地知 美心 さん  
D 鹿島小学校3年  
E みなとをそうじしたら、きれいになりました。ゴミをたくさん拾ったら、心がきれいになるので、これからもがんばりたいです。



★  
A 認定 No.495  
B レベル 1  
C 池田 瑛斗 さん  
D 峰山小学校2年  
E エコキャップをたくさんあつめられて、よかったです。こまっている人のために、つかってほしいです。



★  
A 認定 No.506  
B レベル 1  
C 上永野 華枝 さん  
D 川薩清修館高等学校3年  
E 地域の方々と一緒に活動することで初めて知ることや大変さを感じました。ボランティア活動をして役に立ったと思いました。



★ ★ ★ ★  
A 認定 No.501  
B レベル 3  
C 榮 彩葉 さん  
D 鹿島小学校2年  
E はまばやかいがんに、ゴミがまだあったのでもっともっとボランティアをがんばりたいです。



★ ★  
A 認定 No.499  
B レベル 2  
C 坂元 尊 さん  
D 峰山小学校3年  
E ジュースをかって、ふやしたり、たくさんキャップをもらったりして、みんなのやくにたてたいなと思います。



★ ★  
A 認定 No.504  
B レベル 2  
C 橋野 啓斗 さん  
D 鹿島小学校3年  
E 海がきれいになってよかったです。魚がまちがえて食べないようにこれからも、海をきれいにしていきたいです。



★  
A 認定 No.498  
B レベル 1  
C 住友 煌乃丞 さん  
D 峰山小学校3年  
E おばあちゃんやお母さんの友達にも協力してもらって、エコキャップをあつめました。ボランティア活動にも進んで参加したいです。



★  
A 認定 No.507  
B レベル 1  
C 長野 宙依 さん  
D 川薩清修館高等学校3年  
E 「ありがとう」などの言葉をもってもらう喜びを感じ、人とのつながりや助け合いが大切だと感じました。

## ？ どんないきでスタンプがもらえるの？

道路・河川・海岸・地域の清掃活動、募金活動、福祉施設等での交流、文化・郷土芸能活動、地域行事への参加(餅つき、鬼火焚き、サロン等)、こども会の活動、収集ボランティア(エコキャップ・プルタブ)など。



多くの人とふれあうと嬉しくなって、活動をたくさんすると優しい気持ちになります。  
**これがふれあいボランティアかつどうです。**



# 連載「ボランティアのバトン」22本目

## さつま川内未来ライオンズクラブ

1989年7月に「樋脇・市比野ライオンズクラブ」の名称で設立しました。活動31年目の2020年7月、会員の広域化を目指し、新たに「さつま川内未来ライオンズクラブ」と名称変更。

女性会員40%と高比率であることも特色の、最も身近なライオンズクラブを取材しました。



▲ 齊藤真会長(中央)と松永さん(右) 東原さん(左)

### Q 様々な活動の中から、「ヘアドネーション」について教えてください。

**A** ヘアドネーションは、美容室で切った髪を活用して、医療用ウィッグ(かつら)を作り、抗がん剤治療などで髪の毛を失った子どもたちに贈る活動です。2年前の福岡でのセミナーをきっかけに、県内ではいち早く取り組みを始めました。県美容生活衛生同業組合川内支部様へ加盟する美容室76店舗の協力で、1年半の間に300人を超える支援を得ることができました。今では市外からの問い合わせもあり、支援の輪が広がる「つながり」を感じています。

### Q 小・中学生向けに、献血啓発推進活動もされているそうですね？

**A** 医療技術がどんなに進歩しても、人工的には造れず人の善意にしか頼れない血液。近い将来にその善意の提供を願い、日本赤十字鹿児島県支部のご協力を得て、市内各小・中学校へ出前講座に伺っています。今後さらに進めていきたいと考えています。

### Q 活動をする中で、一番大切にしていることはなんですか？

**A** 私たちは「人を思いやる」ホスピタリティ精神を大切に「心をお届けし、弱者へ寄りそう奉仕」への進化と深化を図っています。毎年、薩摩川内市社会福祉協議会への寄付を続けているのは、多様な福祉活動に役立ててほしいとの思いからです。クラブ内チャリティ・カラオケ大会を開催し、収益金を全額寄付しています。会員が楽しく交流できる活動を心がけています。



▲ 集められた髪は丁寧に梱包します。



▲ 出前授業 in 市比野小学校

※ 「ヘアドネーション」は、これまできっかけがなかった、という方も多いのではないのでしょうか。髪は15cmの長さから。2歳の女の子の協力もあったそうです。

「思いやり溢れる地域づくりに寄与し 明るく楽しい 人生の活力となるクラブ運営を目指す」を理念(一部抜粋)に掲げ、会員同士の“共通理解”を図りながら、意欲的に活動を継続されている「さつま川内未来ライオンズクラブ」から目が離せません。

現在53個のランドセルが送れずにいます・・・

## ランドセルを送るための書き損じはがきをいただけませんか？

社協では日本で役目を終えたランドセルをアフガニスタンに寄贈する「思い出のランドセルギフト」活動に参加しています。ランドセルの海外輸送費として1個に対し1,800円分の書き損じはがきが必要なのですが不足しています。もし、ご自宅に書き損じはがき、古くなり使用しないはがき等がございましたらご提供いただけますよう、よろしく願いいたします。

- ※ジョイセフが回収対象としている書き損じはがき(官製はがき)
- ・未投函の書き損じはがき
- ・未使用のはがき(往復はがき、お年玉付年賀はがき、かもめ〜等を含みます)



## ペットボトルキャップ 回収報告

今回は330人分のワクチンになりました!

世界でワクチンがないために命を落とす子どもは、**20秒に1人**。普段捨ててしまうキャップを集めることで、子どもワクチン支援に繋がります。

- ◆ 今回受領個数: 283,567個 (※約860個でワクチン1人分)
- ◆ 累計個数: 4,303,528個 (※令和2年8月31日現在)



©JCV

日頃より収集ボランティアにご協力いただきました皆様の温かいご支援に、心より厚く感謝申し上げます。

## 薩摩川内市民大学講座(社協連携講座)

# ひとつの居場所にたくさんの物語

～「こんな居場所あったらいいな」を一緒に実現しませんか～

第1回

開講式(講話)  
今、求められる「居場所」の必要性について  
～なぜ今、「居場所」なのか?～  
11月18日(水) 18:30～20:30



第2回

(講話・グループワーク)  
各地の多様な居場所について知ろう!学ぼう!  
居場所づくり実践者の話を聞こう!～各地の活動事例を紹介～  
12月16日(水) 18:30～20:30



第3回

(講話・グループワーク)  
わたしの居場所を描いてみよう①  
～こんな居場所あったらいいな～  
1月20日(水) 18:30～20:30

第4回

(講話・グループワーク)  
わたしの居場所を描いてみよう②  
～居場所づくりのシュミレーション～  
2月17日(水) 18:30～20:30



第5回

(プレゼンテーション) 修了証交付・閉講式  
私の街の居場所宣言  
3月17日(水) 18:30～20:30

受講料: 無料 定員: 30人  
今なぜ「居場所」なのかを一緒に学び、多様な居場所の実現や同じ目標を持った仲間づくりを目的に開催します。

場 所: 総合福祉会館(永利町4107-1)

お申込み  
お問い合わせ先

・薩摩川内市教育委員会 社会教育課 TEL:22-7251  
・薩摩川内市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:29-5538 FAX:29-5561

メールアドレス: vorasen-honsyo@satsumasendai-shakyo.jp



## 「介護職場シニア就職応援セミナー」の受講生を募集します

介護事業所等における介護人材不足の解消と介護分野への参入を促進することを目的に、鹿児島県からの委託を受け、鹿児島県社会福祉協議会が県内4地域で「介護職場シニア就職応援セミナー」を実施します。北薩地域では、薩摩川内市において開催されますので、下記のとおりご案内いたします。

日 時	会 場	申込締切日
11月28日(土)10:00～12:00	薩摩川内市総合福祉会館	11月6日(金)

- 受講対象者  
概ね55歳以上で、介護や介護の仕事に興味があり、介護の職場について知りたいと思われる方
- 募集案内 受講料: 無料 / 募集人数: 30名(先着順)
- 申込みや詳細につきましては、下記までお問い合わせください。  
※新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず開催を中止又は延期する場合は、その旨を郵送及びホームページでお知らせします。  
※同日午後、同会場にて就職面談会を開催いたします。入場は無料です、お気軽に参加ください。

【お申込み・お問い合わせ先】

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター  
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号(県社会福祉センター内) [Tel] 099-258-7888 [Fax] 099-250-9363



## お知らせ!!

コロナウィルスの影響を受け、収入が減少した方を対象とした緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付及び緊急生活支援金の受付期間が令和2年12月末まで延長になりました。  
お気軽にお問い合わせください。

※問合せ先

薩摩川内市社会福祉協議会 生活支援課 [0996-29-5589] 及び各支所(連絡先は広報誌最終ページに記載)

川内  
 野入伸子(西開聞町)  
 原武文(宮里町)  
 森茂久(宮崎町)  
 飯屋照光(青山町)  
 松元由喜子(隈之城町)  
 前川孝(平佐町)  
 石走節子(国分寺町)  
 則竹清治(御陵下町)  
 山本清俊(御陵下町)  
 山下ヨシ子(宮内町)  
 森谷富士子(田崎町)  
 宮脇妙子(水引町)  
 小濱田ムツ(水引町)  
 徳永功(永利町)  
 山崎キヨ子(久見崎町)  
 成枝三則(城上町)  
 中尾明子(西方町)

香典返し寄附  
 令和2年7月1日  
 ~9月30日受付分  
 75件  
 総額 1,281,000円

善意のともしび

寄附者の方を  
 掲載しております  
 (敬称略)



中宅間隆男(東大小路町)  
 菊野照子(原田町)  
 玉ノ井裕二(中郷四丁目)  
 鈴木キヨ(阿久根市)  
 堂込郁夫(鹿児島市)  
 樋脇  
 坂上勝利(市比野)  
 竹下次男(市比野)  
 永山光枝(市比野)  
 江内谷隆昭(塔之原)  
 堂ノ脇範男(塔之原)  
 田原昇(塔之原)  
 久留主ツタ子(浦之名)  
 西義正(浦之名)  
 遠矢一弘(副田)  
 松ヶ野泰代(副田)  
 有馬マツエ(副田)  
 東郷  
 上戸健次(斧淵)  
 道宮俊信(斧淵)  
 外城睦子(斧淵)  
 下薄康孝(斧淵)  
 上薄フチ子(山田)  
 高瀬力生(烏丸)

上口エチ(藤川)  
 久保守(藤川)  
 内野久志(国分寺町)  
 祁答院  
 溜水稔(黒木)  
 折田祥一(上手)  
 平松茂樹(上手)  
 末吉義輔(上手)  
 宮里まち子(下手)  
 園田誠一(下手)  
 山口稔(蘭牟田)  
 増田秀子(蘭牟田)  
 藤田正治(蘭牟田)  
 上甕  
 磯道ハヤ子(里)  
 野島廣喜(里)  
 日笠山昭(里)  
 石原與助(里)  
 横路康尚(中甕)  
 梶原節子(中甕)  
 橋口公友(中野)  
 下甕  
 井芹美知子(手打)  
 川添キワエ(手打)  
 徳永テイ子(長浜)

**寄附金控除についてのご案内**  
 当社会福祉協議会へのご寄附は所得税の寄附金控除、法人税の損金算入の対象となります。また鹿児島県にお住まいの方は、申告により一定の額が個人県民税の税額から控除されます。確定申告または住民税の申告に際して、当会発行の領収書を添付してください。詳しくは最寄りの税務署、お住まいの市町村の住民税担当窓口にお尋ね下さい。

皆様の善意に感謝し地域福祉推進のために役立たせていただきます。

**善意の花束**  
 一般寄附者(敬称略)  
 7月1日~9月30日  
 紫州会 (入来町)  
 里地区コミュニティ協議会 (里町)  
 大園 シマ子 (上甕町)  
 南日本銀行 (上甕町)



薩摩川内市民生委員・児童委員協議会連合会



南日本銀行



里地区コミュニティ協議会

お知らせ

## 心配ごと相談

### ひとりで悩まないで!

皆様の日常生活における心配ごとや困りごとについて、職員が相談をお受け致します。秘密は厳守致します。まずは、お気軽にご相談ください。  
※相談は無料です。



9:00 ~ 17:00  
(土・日曜日、祝日を除く)

【場所】市総合福祉会館

## 財産・登記相談(要予約)

### 司法書士会による無料法律相談

- 財産・登記・相続に関する相談
- 借金、債務整理に関する相談
- 成年後見制度やその他、お気軽にご相談下さい。

予約制 13:30 ~ 16:30(1枠30分)

※ご予約は、その月の1日の午前9時から受付を開始します。(なお、令和2年11月は2日から令和3年1月は4日から受付開始)

### 財産・登記相談予定日

令和2年11月12日(木)	令和2年12月10日(木)	令和3年1月14日(木)
---------------	---------------	--------------

【お問合せ先】生活支援課 TEL 0996(29)5589

## 地域のじまん・まちのふくし

……皆様からの情報お待ちしております……

投稿していただいた記事は、本会フェイスブック・インスタグラムにて公開中!



▲フェイスブック ▲インスタグラム

### 地域の笑顔が戻る

～こんな時だからこそできること～

コロナ禍で集まる機会もどんどん減ってしまっている中でも、工夫しながら何か地域の方が笑顔になれる活動ができないか……

地域のみなさんと語り合いながら、3密にならないように気を付けて、夏の思い出に流しそうめんをしたり、たこ焼きを作ったりしながら地域の方々と楽しい時間を過ごすことができました。



難しいこともあります。新しい生活様式を取り入れながら、子どもから高齢者まで地域の人に役割と居場所があるステキな交流をこれからも続けていきます。

西方地区生活支援コーディネーター  
小椎八重 藍

### 自治会活性化は若者・親子2代で

私たちの35世帯の自治会には、有志ボランティアの村づくり推進委員が20名もいます。自治会行事の計画運営や休耕田の草払い・空き家の清掃の環境美化活動に努めています。活動による収益は、自治会へ入れ、女子トイレのウォシュレット化や会議室のクーラー取り付けと公民館の改善に使われています。今後もこの活動が長く続き、自治会の活性化に貢献できればと思います。

谷ノ口自治会 村づくり推進委員  
(東郷町) 奥 保憲



地域のじまん・まちのふくしのご意見・ご感想をお待ちしています。

### \*\*\* 薩摩川内市社会福祉協議会・ボランティアセンター 本所・各支所の所在地及び電話番号 \*\*\*

- 本 所 —  
薩摩川内市永利町4107番地1 TEL 0996(22)2355
- 樋脇支所 —  
薩摩川内市樋脇町市比野2926番地2 TEL 0996(38)1166
- 入来支所 —  
薩摩川内市入来町浦之名32番地1 TEL 0996(44)3731
- 東郷支所 —  
薩摩川内市東郷町斧淵725番地1 TEL 0996(42)1872

- 祁答院支所 —  
薩摩川内市祁答院町下手41番地 TEL 0996(55)1610
- 上甑支所 —  
薩摩川内市里町里1900番地の2 TEL 09969(3)2880
- 下甑支所 —  
薩摩川内市下甑町長浜1185番地の2 TEL 09969(5)1510

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。